

DAIFUKU

Automation that Inspires

2024年12月期

(2024年4月1日 ~ 2024年12月31日)

決算説明資料

2025年2月14日

株式会社ダイフク [6383]

決算期変更について

2024年6月21日開催の定時株主総会決議をもって、当社の決算期は毎年3月31日から毎年12月31日に変更しました。2024年12月期は、株式会社ダイフクならびに国内中心の3月末決算の子会社は2024年4月1日から12月31日までの9カ月間を、海外中心の子会社は2024年1月1日から12月31日までの12カ月間を連結対象期間とした変則決算となります。

	2024年3月期	2024年12月期			2025年12月期	
		第1四半期	第2四半(中間)期	下期		
国内	2023年4月1日～ 2024年3月31日	2024年4月1日～ 12月31日 (9カ月)	4月1日～ 6月30日	7月1日～ 9月30日	10月1日～ 12月31日 (3カ月)	2025年1月1日～ 12月31日
海外	2023年1月1日～ 12月31日	2024年1月1日～ 12月31日 (12カ月)	1月1日～ 3月31日	4月1日～ 6月30日	7月1日～ 12月31日 (6カ月)	

比較しやすくするため、対象期間を同一にした場合の調整値（非監査）を算出し、記載しています。

		2023年				2024年				2025年
		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～12月
国内	実績	2024年3月期				2024年12月期				2025年12月期 予想
	調整値	2024年3月期の調整後 (2024年1～3月を控除したもの)				2024年12月期の調整後 (2024年1～3月を加算したもの)				
海外	実績	2024年3月期				2024年12月期				2025年12月期 予想
	調整値	2024年3月期の調整後				2024年12月期の調整後				

2024年12月期 実績

受注高

5,947 億円

2024/3期の調整後*対比

+**328** 億円

+**5.8%**

アジアにおける半導体生産ライン向けや、北米における空港向けが順調に推移したことにより増加。

売上高

5,632 億円

2024/3期の調整後*対比

+**326** 億円

+**6.1%**

豊富な前期末受注残高をベースに順調に推移し、増収。

営業利益

715 億円

2024/3期の調整後*対比

+**190** 億円

+**36.3%**

前中期経営計画期間より進めてきた生産の効率化をはじめとする各種コスト削減への取り組みや、中国におけるレガシー半導体向けの増収により、利益率が改善。

営業利益率

12.7%

2024/3期の調整後*対比

+**2.8**pt

* 2024年3月期から国内の2024年1～3月を控除したもの。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

01

連結決算

2024年12月期 連結決算

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、変則決算にもかかわらず3期連続で過去最高を更新。当期純利益率は初の10%台に。

(億円)	2024/3期	2024/3期の調整後* [a]	2024/12期 [b]	2024/3期の調整後*対比 [b-a]	
				増減額	増減率
受注高	6,203	5,619	5,947	+328	+5.8%
売上高	6,114	5,306	5,632	+326	+6.1%
営業利益	620	524	715	+190	+36.3%
営業利益率	10.2%	9.9%	12.7%	+2.8pt	—
経常利益	642	543	744	+201	+37.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	454	379	570	+191	+50.6%
当期純利益率	7.4%	7.1%	10.1%	+2.9pt	—
一株当たり当期純利益 (円)	121.63	101.12	154.21	+53.08	+52.5%

* 2024年3月期から国内の2024年1～3月を控除したもの。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

為替影響

為替レート (円)	2024/3期	2024/12期
米ドル	141.20	152.27
中国元	19.87	21.13
韓国ウォン	0.1080	0.1113

受注高 +284億円

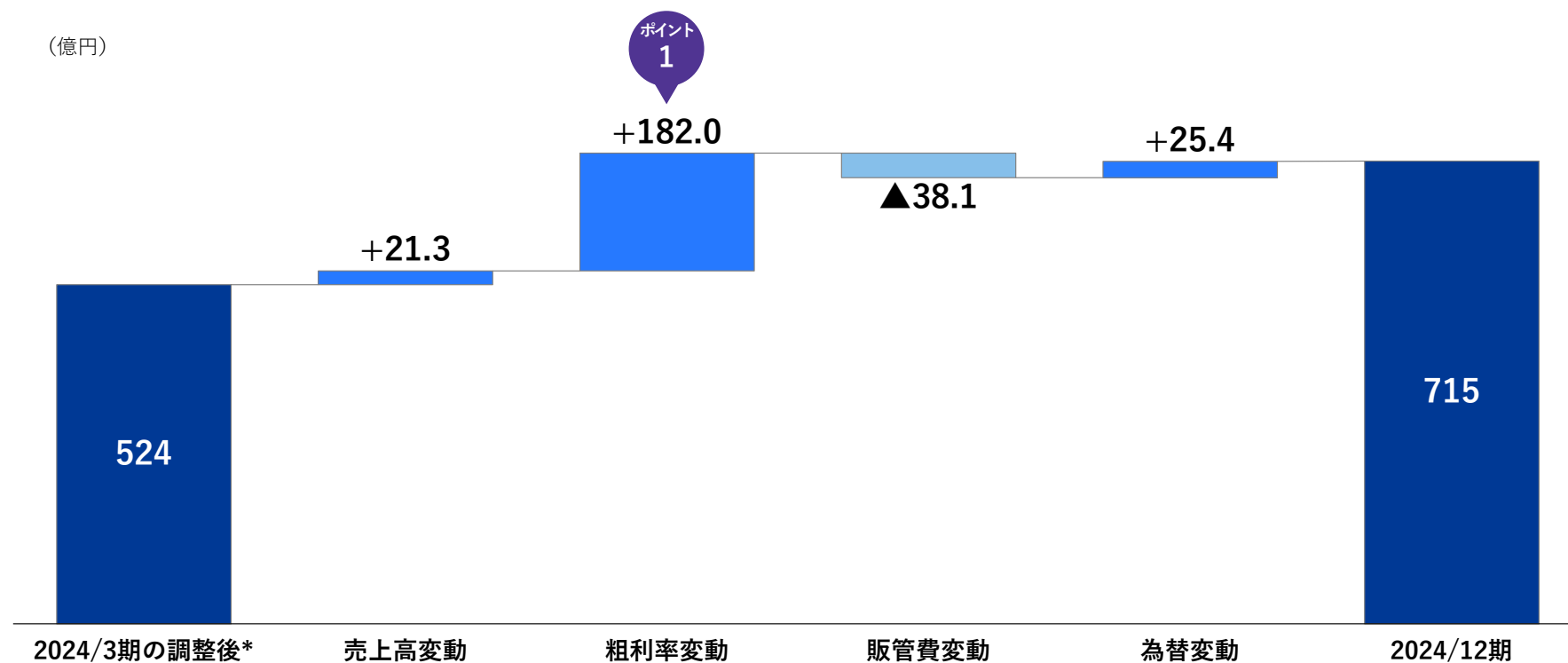
期中受注分
+220億円
前期末受注残高変動分
+64億円

売上高 +213億円

営業利益 +25億円

営業利益の増減要因

ポイント
1 前中期経営計画期間より進めてきた生産の効率化をはじめとする各種コスト削減への取り組みや、中国におけるレガシー半導体向けの増収が寄与。



* 2024年3月期から国内の2024年1~3月を控除したもの。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

報告セグメントの業績

ダイフク

ポイント
1

受注・売上ともに順調に推移。生産の効率化をはじめとする各種コスト削減への取り組みや、中国におけるレガシー半導体向けの増収により、セグメント利益は増加。

Daifuku North America

ポイント
2

受注は、空港向けが好調に推移したものの、一般製造業・流通業、半導体生産ライン向けが前年に及ばず減少。セグメント利益は、生産の効率化をはじめとする各種コスト削減への取り組みが寄与し、一般製造業・流通業、自動車生産ライン向けにおいて増加。

ポイント
3

Daifuku (Suzhou) Cleanroom Automation

豊富な前期末受注残高をベースに、売上・セグメント利益ともに増加。

ポイント
4

その他

受注は、半導体生産ライン向けを中心に好調に推移。セグメント利益は、一部案件で一過性コストを計上した前期から改善。

(億円)	受注高 (外部顧客からの受注高)			売上高 (外部顧客への売上高)			セグメント利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)		
	2024/3期の 調整後*	2024/12期	増減額	2024/3期の 調整後*	2024/12期	増減額	2024/3期の 調整後*	2024/12期	増減額
ダイフク	1,605	1,777	+172	1,648	1,880	+232	190	292	+101
コンテック	181	172	▲9	166	169	+3	6	2	▲3
Daifuku North America	2,020	1,833	▲187	1,757	1,724	▲33	111	162	+51
Clean Factomation	248	317	+69	306	258	▲47	18	14	▲4
Daifuku (Suzhou) Cleanroom Automation	466	318	▲147	300	533	+232	54	122	+67
その他	1,096	1,528	+431	1,147	1,021	▲125	10	40	+29
連結調整等	-	-	-	▲21	42	+64	▲13	▲64	▲50
合計 (調整後)	5,619	5,947	+328	5,306	5,632	+326	379	570	+191

* 2024年3月期から国内の2024年1~3月を控除したもの。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

連結貸借対照表

(億円)	2024年3月末	2024年12月末*	増減額
流動資産	4,964	5,315	+351
現金及び預金	1,420	2,215	+794
売上債権	2,716	2,248	▲467
棚卸資産	664	629	▲35
その他	162	222	+60
固定資産	1,497	1,571	+73
有形固定資産	774	857	+83
無形固定資産	121	123	+2
投資その他の資産	601	589	▲11
資産合計	6,461	6,887	+425

(億円)	2024年3月末	2024年12月末*	増減額
流動負債	2,113	2,142	+28
仕入債務	805	817	+11
契約負債	795	850	+54
その他	512	474	▲37
固定負債	760	760	+0
負債合計	2,873	2,902	+28
株主資本	3,197	3,487	+290
純資産合計	3,587	3,984	+396
負債・純資産合計	6,461	6,887	+425

* 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

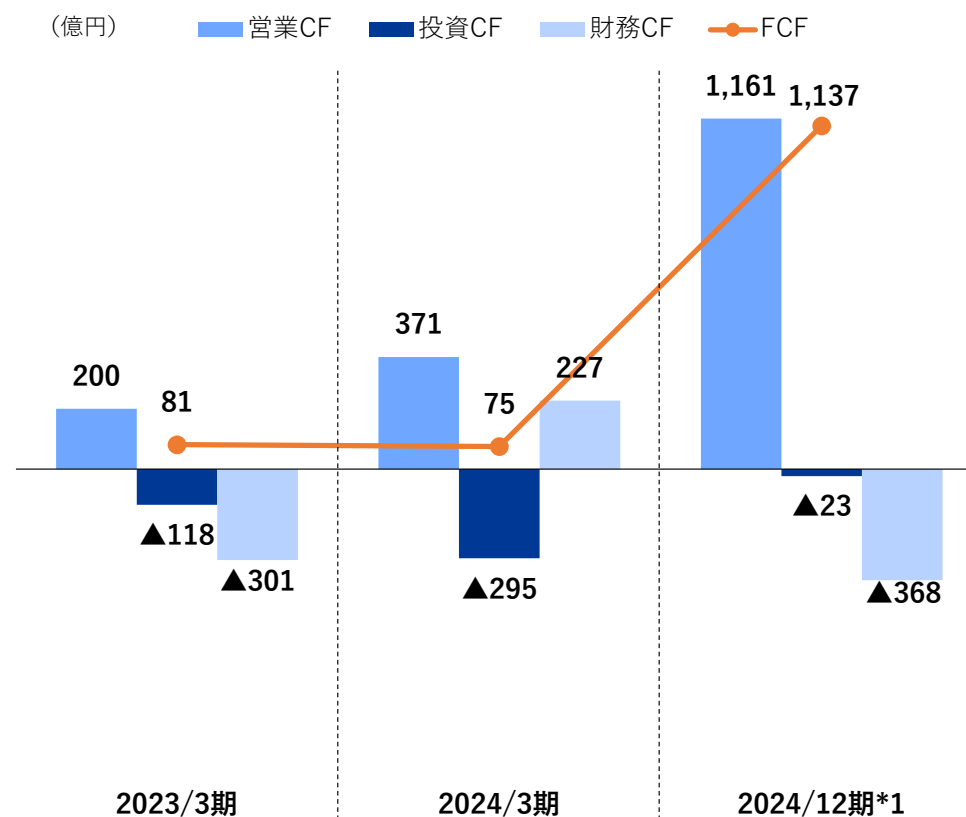
連結キャッシュ・フロー計算書

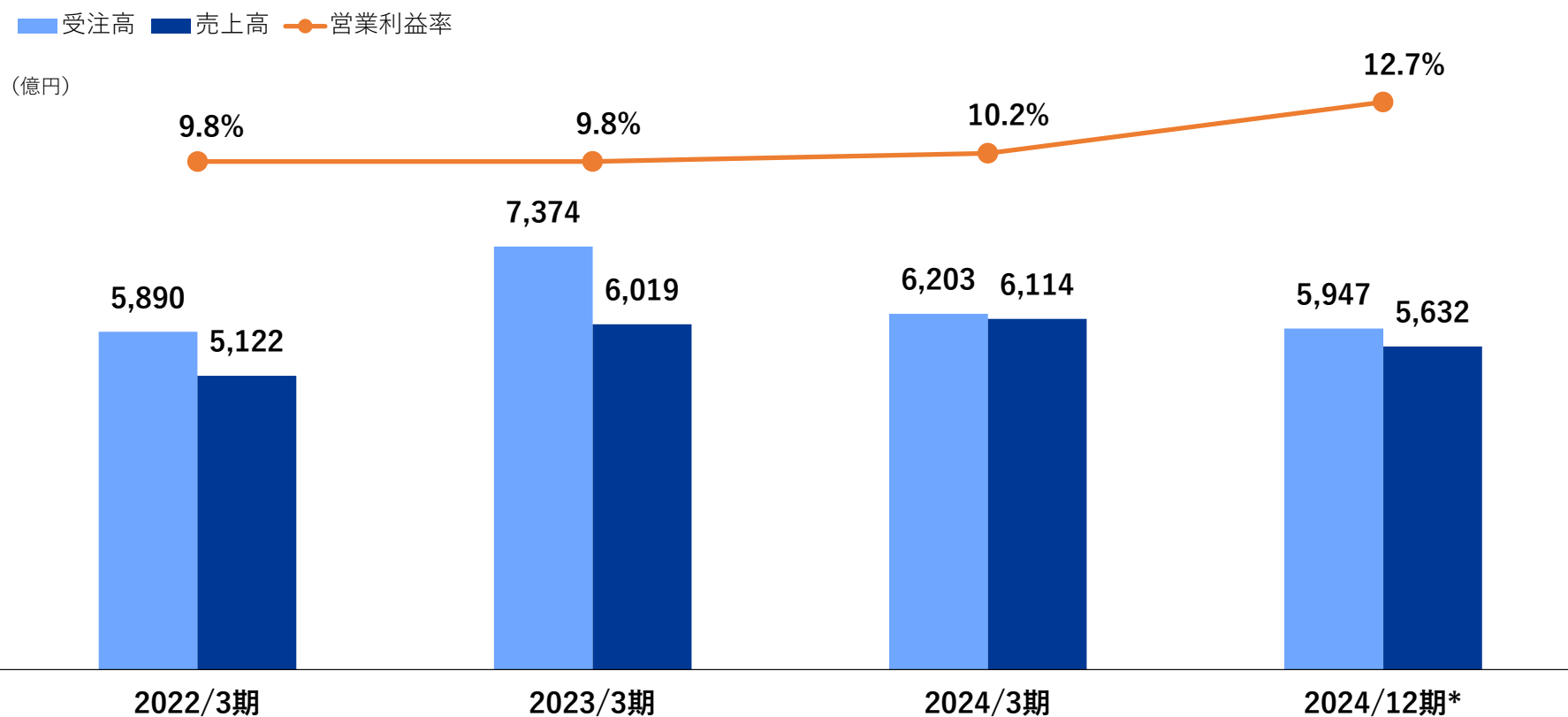
(億円)	2024/3期	2024/12期*1	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	371	1,161	+790
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲295	▲23	+271
フリー・キャッシュ・フロー	75	1,137	+1,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	227	▲368	▲595
現金及び現金同等物の期末残高	1,364	2,203	+839
キャッシュ・コンバージョン・サイクル*2 (日)	100	99	▲1

*1 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

*2 2024/12期のキャッシュ・コンバージョン・サイクルは、参考値。

国内2024年4～12月（9カ月）、海外2024年1～12月（12カ月）の実績を用いて算出。





* 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

仕向地別受注高

ポイント
1 中国
半導体生産ライン向けが減少。

ポイント
2 韓国・台湾
半導体生産ライン向けが増加。

(億円)	2022/3期		2023/3期		2024/3期		2024/12期*	
	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比
日本	2,205	37.4%	2,314	31.4%	1,746	28.2%	1,196	20.0%
海外	3,685	62.6%	5,060	68.6%	4,456	71.8%	4,751	80.0%
北米	1,311	22.3%	2,005	27.2%	2,226	35.9%	1,886	31.7%
アジア	2,046	34.8%	2,553	34.6%	1,842	29.7%	2,407	40.5%
中国	631	10.7%	942	12.8%	1,095	17.7%	648	10.9%
韓国	578	9.8%	607	8.2%	335	5.4%	421	7.1%
台湾	565	9.6%	684	9.3%	100	1.6%	803	13.5%
その他	271	4.6%	318	4.3%	310	5.0%	533	9.0%
欧州	176	3.0%	156	2.1%	192	3.1%	187	3.2%
中南米	30	0.5%	126	1.7%	57	0.9%	58	1.0%
その他	120	2.0%	217	3.0%	137	2.2%	211	3.6%
合計	5,890	100.0%	7,374	100.0%	6,203	100.0%	5,947	100.0%

* 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

仕向地別売上高

ポイント
1

中国
半導体生産ライン向けが増加。

(億円)	2022/3期		2023/3期		2024/3期		2024/12期*	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
日本	1,827	35.5%	1,972	32.9%	2,004	32.7%	1,446	25.9%
海外	3,320	64.5%	4,025	67.1%	4,126	67.3%	4,143	74.1%
北米	1,367	26.6%	1,521	25.4%	1,816	29.6%	1,741	31.1%
アジア	1,643	31.8%	2,102	35.1%	1,810	29.5%	2,019	36.1%
中国	572	11.1%	608	10.2%	857	14.0%	1,105	19.8%
韓国	465	9.0%	600	10.0%	391	6.4%	375	6.7%
台湾	490	9.5%	587	9.8%	283	4.6%	308	5.5%
その他	114	2.2%	305	5.1%	277	4.5%	229	4.1%
欧州	158	3.1%	172	2.9%	182	3.0%	145	2.6%
中南米	52	1.0%	62	1.0%	106	1.7%	66	1.2%
その他	99	2.0%	166	2.7%	211	3.5%	171	3.1%
小計	5,148	100.0%	5,998	100.0%	6,131	100.0%	5,589	100.0%
連結調整等	▲ 25	—	20	—	▲ 16	—	42	—
合計	5,122	—	6,019	—	6,114	—	5,632	—

* 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

業種別受注高

ポイント
1 エレクトロニクス
先端半導体向けが回復基調。

ポイント
2 空港
北米向けが好調。

ポイント
1

ポイント
2

(億円)	2022/3期		2023/3期		2024/3期		2024/12期*	
	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比
自動車及び自動車部品	575	9.8%	897	12.2%	928	15.0%	834	14.0%
エレクトロニクス	2,334	39.6%	2,714	36.8%	1,914	30.9%	2,057	34.6%
商業及び小売業	1,569	26.6%	1,879	25.5%	1,395	22.5%	909	15.3%
運輸・倉庫	306	5.2%	288	3.9%	286	4.6%	376	6.3%
機械	80	1.4%	115	1.6%	113	1.8%	65	1.1%
化学・薬品	222	3.8%	330	4.5%	286	4.6%	187	3.1%
食品	161	2.7%	172	2.3%	424	6.8%	162	2.7%
鉄鋼・非鉄金属	52	0.9%	54	0.7%	68	1.1%	40	0.7%
精密機器・印刷・事務機	54	0.9%	61	0.8%	40	0.6%	38	0.6%
空港	332	5.7%	623	8.4%	531	8.6%	1,102	18.5%
その他	200	3.4%	237	3.3%	214	3.5%	172	3.1%
合計	5,890	100.0%	7,374	100.0%	6,203	100.0%	5,947	100.0%

* 連結対象期間が前年と異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

業種別売上高

ポイント 1 エレクトロニクス
レガシー半導体向けが好調。

ポイント 2 空港
北米向けが好調。

ポイント 1

ポイント 2

(億円)	2022/3期		2023/3期		2024/3期		2024/12期*	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
自動車及び自動車部品	590	11.5%	654	10.9%	814	13.3%	751	13.4%
エレクトロニクス	1,513	29.4%	2,157	36.0%	2,035	33.2%	1,971	35.3%
商業及び小売業	1,551	30.1%	1,609	26.8%	1,475	24.1%	1,098	19.7%
運輸・倉庫	328	6.4%	304	5.1%	248	4.0%	269	4.8%
機械	115	2.2%	103	1.7%	103	1.7%	87	1.6%
化学・薬品	176	3.4%	246	4.1%	251	4.1%	228	4.1%
食品	200	3.9%	157	2.6%	206	3.4%	218	3.9%
鉄鋼・非鉄金属	35	0.7%	48	0.8%	54	0.9%	39	0.7%
精密機器・印刷・事務機	62	1.2%	64	1.1%	43	0.7%	38	0.7%
空港	437	8.5%	461	7.7%	658	10.7%	718	12.9%
その他	136	2.7%	190	3.2%	239	3.9%	167	2.9%
小計	5,148	100.0%	5,998	100.0%	6,131	100.0%	5,589	100.0%
連結調整等	▲25	—	20	—	▲16	—	42	—
合計	5,122	—	6,019	—	6,114	—	5,632	—

* 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

有利子負債、固定費、従業員の状況（連結）

(億円)	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2024/12期*2	前期比 増減額
有利子負債合計	263	114	706	633	▲72
短期	224	103	94	23	▲70
長期	39	11	611	610	▲1
D/Eレシオ*1（倍）	0.09	0.03	0.20	0.16	—
固定費	1,197	1,386	1,483	1,457	▲25
人件費	881	1,004	1,059	1,088	+28
期末従業員数（人）	12,436	13,020	13,071	11,042	▲2,029
内、海外（人）	8,643	9,059	8,999	6,810	▲2,189

*1 D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本（期末）

*2 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

財務の状況

ポイント
1

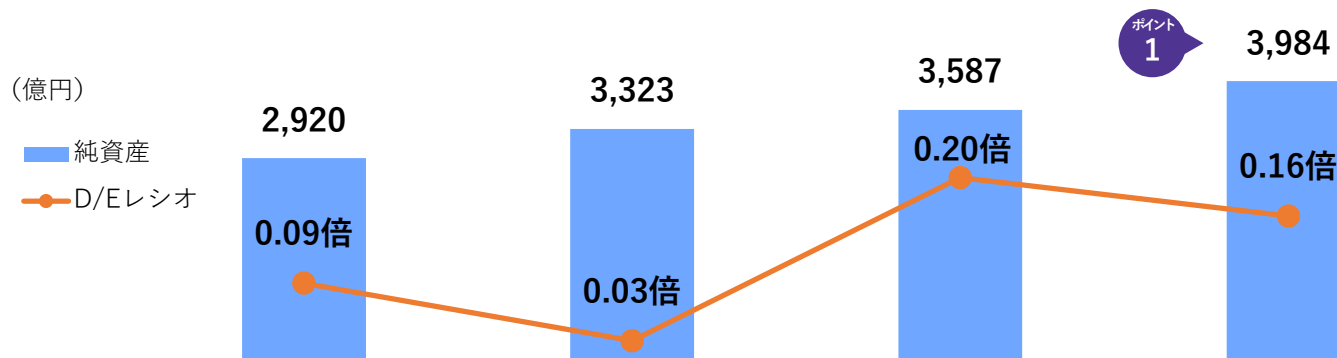
純資産

自己株式の取得により98億円減少したものの、利益剰余金388億円、為替換算調整勘定134億円増加し、前期末比396億円増加。

ポイント
2

ROE

当期純利益の増加や約100億円の自己株式取得などにより、1.9ポイント改善。



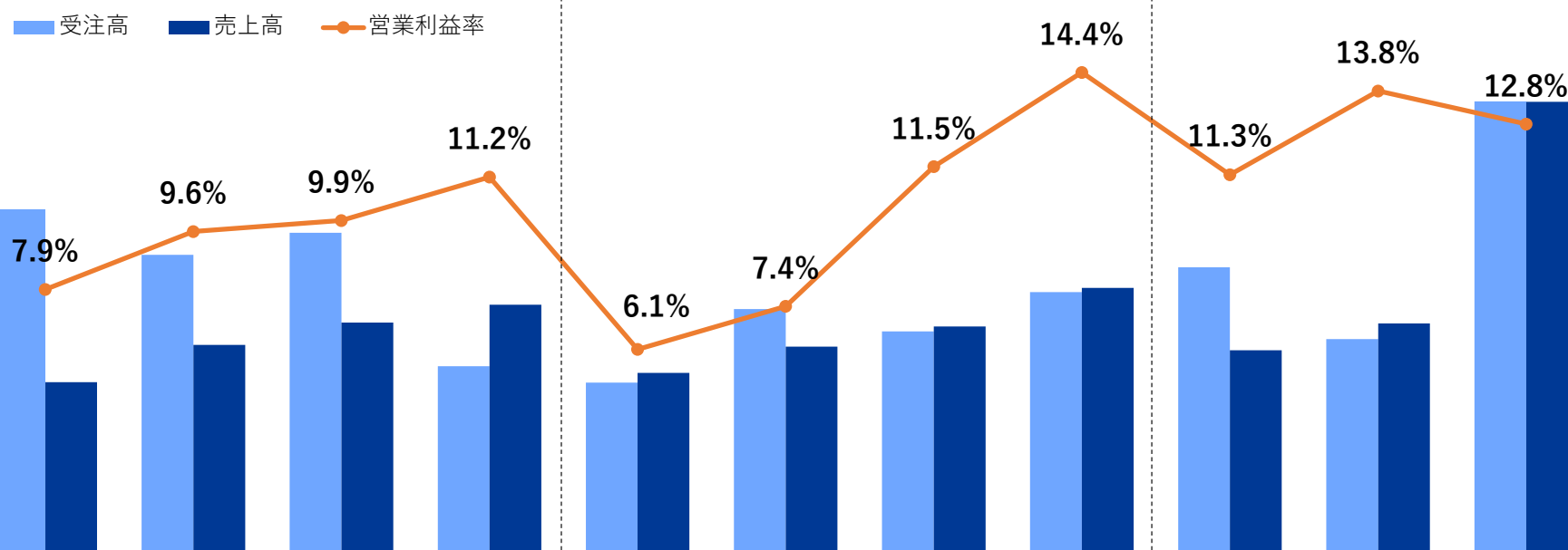
ポイント
2

	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2024/12期*2
ROE	13.1%	13.2%	13.2%	15.1%
①売上高当期純利益率	7.00%	6.85%	7.43%	10.14%
②総資産回転率	1.10回	1.16回	1.02回	0.84回
③財務レバレッジ	1.66倍	1.66倍	1.80倍	1.73倍
ROIC	11.0%	12.6%	11.4%	11.4%
WACC*1	6.4%	6.7%	6.6%	5.9%

*1 ①期待収益率を5.5%から6%に変更、②ベータ値の算出期間を36カ月から60カ月に変更
算出に用いる数値の変更にともない、過年度の数値を再計算。

*2 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

業績 四半期推移



(億円)	2023/3期				2024/3期				2024/12期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	H2*
受注高	2,106	1,894	1,997	1,376	1,300	1,642	1,538	1,721	1,836	1,502	2,608
売上高	1,302	1,475	1,579	1,662	1,345	1,467	1,561	1,740	1,450	1,575	2,606
営業利益	102	141	157	186	82	108	180	249	164	217	334

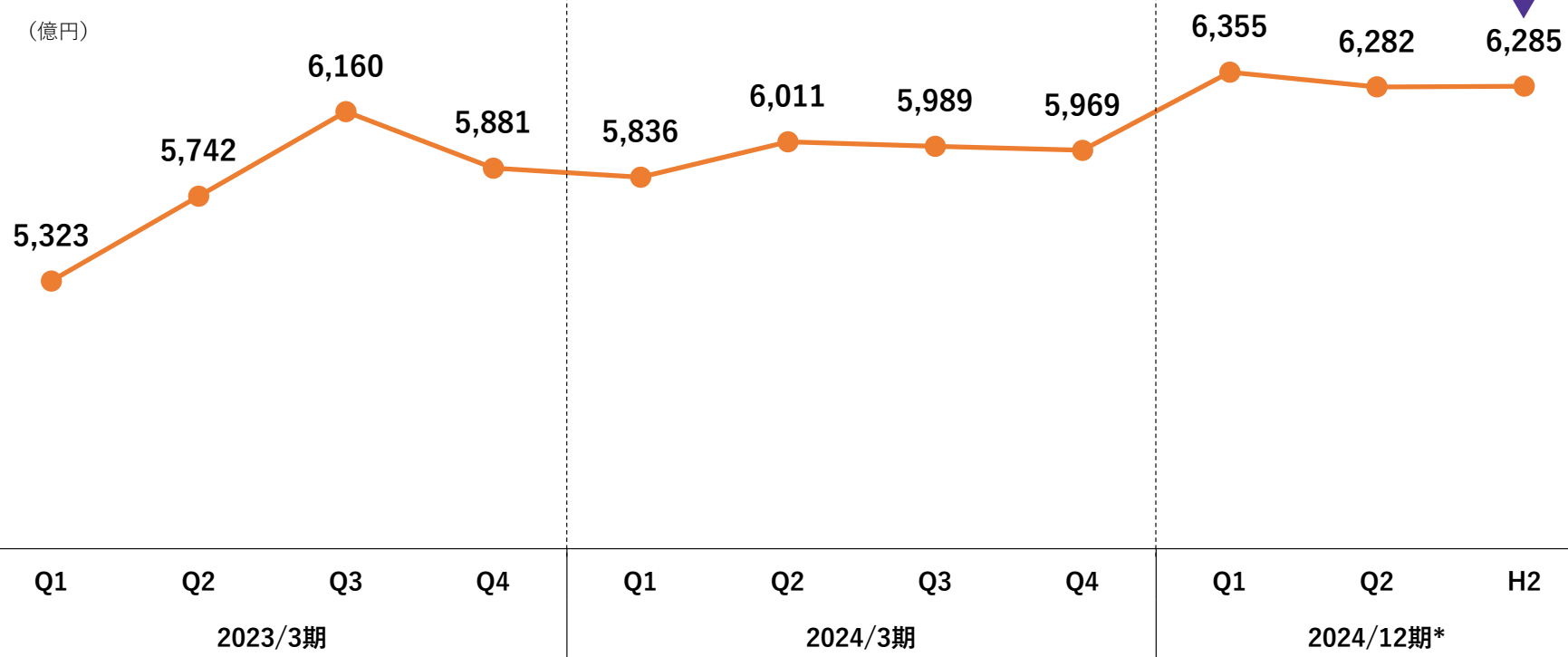
* 国内2024年10~12月（3カ月）、海外2024年7~12月（6カ月）の実績。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

受注残高の推移

ポイント
1

四半期末ベースの残高としては高水準。

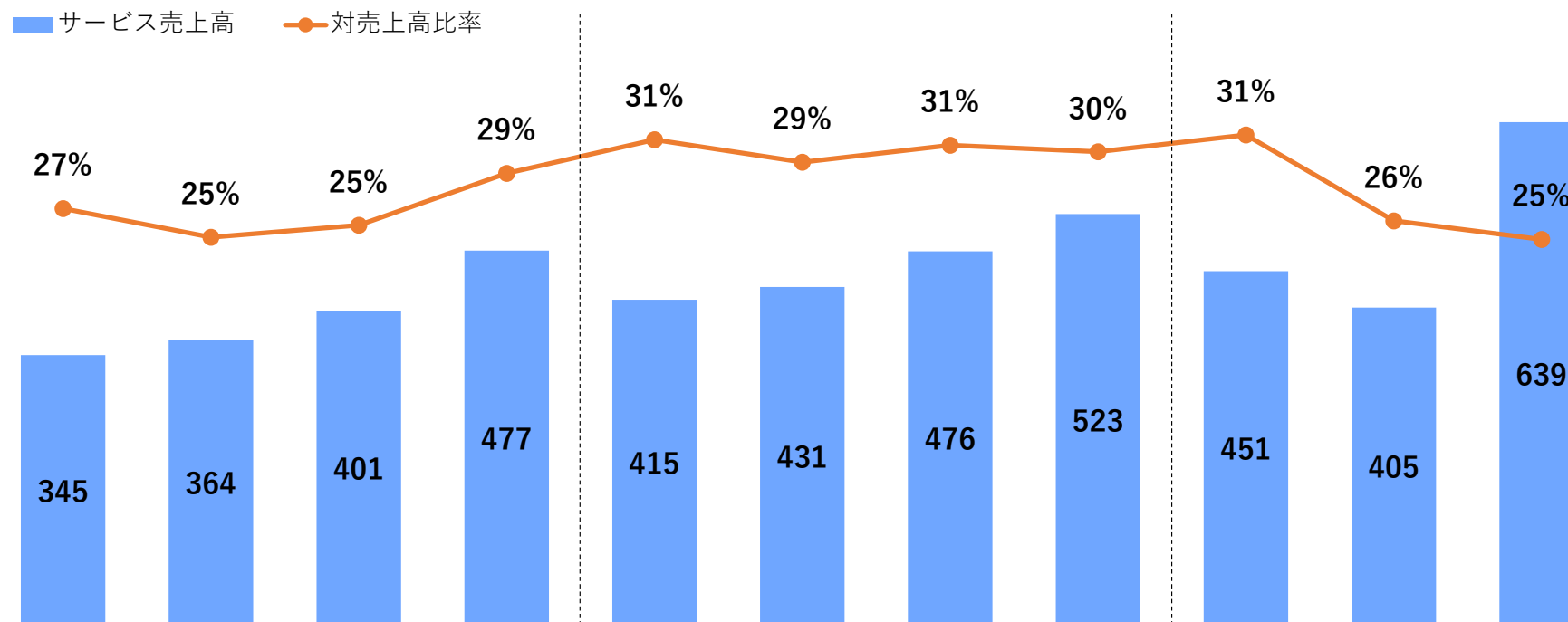
(億円)



ポイント
1

* 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

サービス売上高



(億円)	2023/3期				2024/3期				2024/12期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	H2*
通期合計	1,588				1,846				1,497		

* 国内2024年10～12月（3カ月）、海外2024年7～12月（6カ月）の実績。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

業種別受注高 四半期推移

(億円)	2023/3期				2024/3期				2024/12期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	H2*
自動車及び自動車部品	180	224	235	257	195	190	170	372	189	302	342
エレクトロニクス	984	872	542	314	406	582	397	527	490	529	1,038
商業及び小売業	503	341	793	240	222	271	557	343	396	280	233
運輸・倉庫	54	62	65	105	68	63	64	89	133	39	203
機械	42	22	18	32	23	29	44	16	21	19	25
化学・薬品	114	89	56	69	80	67	50	88	55	38	92
食品	31	36	66	38	68	241	53	60	42	40	80
鉄鋼・非鉄金属	15	9	11	17	22	13	15	17	18	5	16
精密機器・印刷・事務機	24	19	7	8	9	9	10	10	17	8	12
空港	109	195	113	204	135	122	128	144	418	192	492
その他	45	18	86	86	67	50	45	50	53	47	72
合計	2,106	1,894	1,997	1,376	1,300	1,642	1,538	1,721	1,836	1,502	2,608

* 国内2024年10～12月（3カ月）、海外2024年7～12月（6カ月）の実績。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

業種別売上高 四半期推移

(億円)	2023/3期				2024/3期				2024/12期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	H2*
自動車及び自動車部品	115	147	175	216	161	191	211	250	164	216	370
エレクトロニクス	432	526	634	564	449	485	508	592	483	565	922
商業及び小売業	416	404	387	400	362	360	385	366	336	302	460
運輸・倉庫	82	77	66	77	48	49	66	83	70	79	120
機械	29	30	21	21	20	25	29	27	22	33	31
化学・薬品	42	57	60	86	61	59	61	69	58	77	92
食品	31	33	42	50	28	46	52	78	62	57	97
鉄鋼・非鉄金属	7	11	14	14	12	14	11	15	11	12	15
精密機器・印刷・事務機	11	16	15	21	11	8	11	13	11	14	11
空港	91	113	124	132	142	160	167	187	175	130	412
その他	43	48	42	57	49	50	72	66	48	82	36
小計	1,303	1,467	1,584	1,642	1,349	1,451	1,579	1,750	1,446	1,572	2,571
連結調整等	▲1	7	▲5	19	▲4	15	▲18	▲9	4	3	34
合計	1,302	1,475	1,579	1,662	1,345	1,467	1,561	1,740	1,450	1,575	2,606

* 国内2024年10～12月（3カ月）、海外2024年7～12月（6カ月）の実績。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

02

業績予想

2025年12月期 予想

受注高

7,000億円

2024/12期の調整後*対比

+468億円

+7.2%

製造業・流通業における労働力不足や人件費上昇を背景とした自動化投資、生成AI向け先端半導体と後工程投資の拡大、また自動車産業におけるxEV関連投資や、空港における自動化投資も高水準が継続することを見込む。

売上高

6,500億円

2024/12期の調整後*対比

+60億円

+0.9%

豊富な前期末受注残高をベースに順調に推移することを見込む。

営業利益

815億円

2024/12期の調整後*対比

+4億円

+0.6%

営業利益率

12.5%

2024/12期の調整後*対比

▲0.1pt

半導体生産ライン向けの地域別売上高構成比の変化、日本を中心とする人件費上昇やサプライチェーンにおけるコスト増加を見込むものの、生産の効率化をはじめとする各種コスト削減への取り組みにより、ほぼ2024/12期調整後並みを見込む。

* 2024年12月期に国内の2024年1～3月を加算したもの。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

2025年12月期 連結業績予想

(億円)	2024/12期		2024/12期の 調整後* [b]	2025/12期 予想					
	上期 [a]	通期		上期 [c]	前年同期比 (c-a)		通期 [d]	2024/12期の調整後*対比 (d-b)	
					増減額	増減率		増減額	増減率
受注高	3,339	5,947	6,531	4,130	+790	+23.7%	7,000	+468	+7.2%
売上高	3,026	5,632	6,439	3,340	+313	+10.4%	6,500	+60	+0.9%
営業利益	381	715	810	425	+43	+11.4%	815	+4	+0.6%
営業利益率	12.6%	12.7%	12.6%	12.7%	+0.1pt	—	12.5%	▲0.1pt	—
経常利益	381	744	842	448	+66	+17.3%	850	+7	+0.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	297	570	644	330	+32	+11.1%	650	+5	+0.9%
当期純利益率	9.8%	10.1%	10.0%	9.9%	+0.1pt	—	10.0%	—pt	—
一株当たり当期純利益 (円)	80.15	154.21	175.15	89.75	+9.60	+12.0%	176.78	+1.63	+0.9%

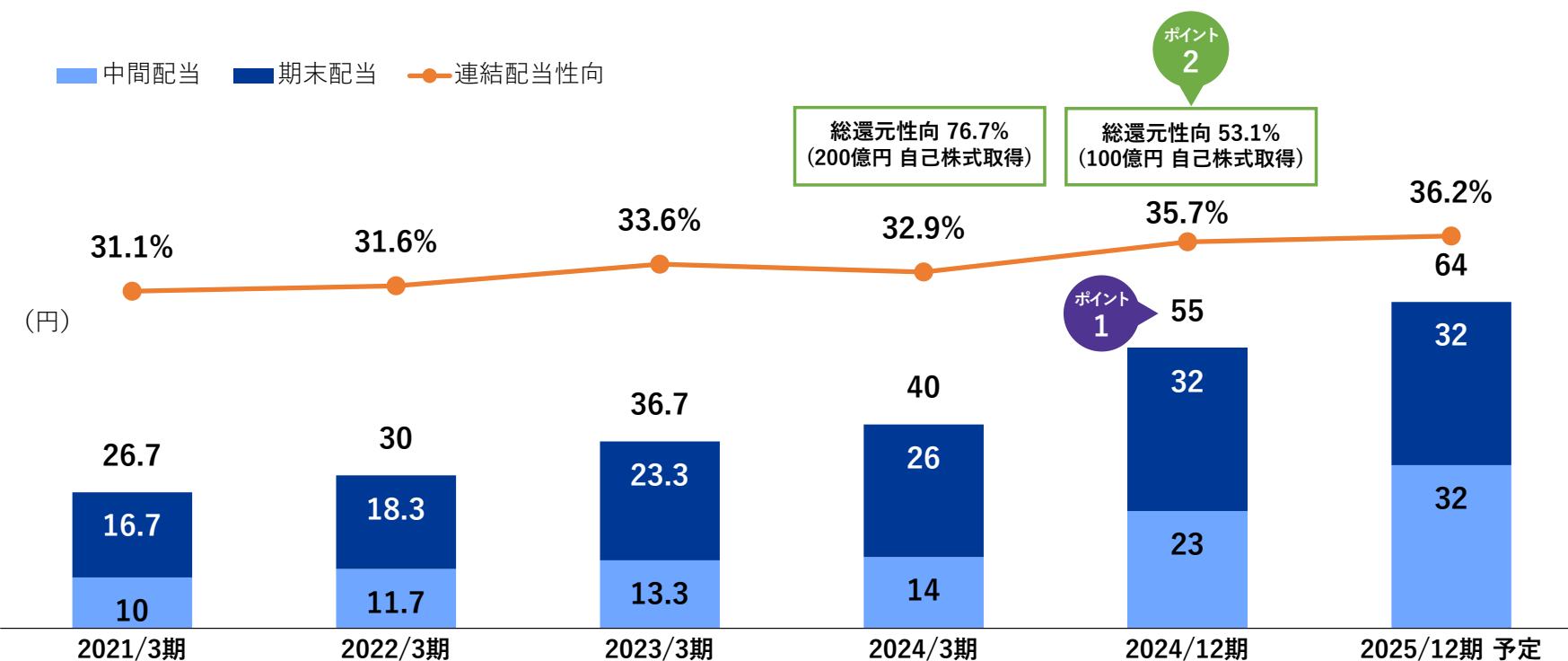
2025年12月期の為替レートは対米ドル148円（2024年12月期実績レート152.27円）を想定。

* 2024年12月期に国内の2024年1～3月を加算したもの。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

株主還元

ポイント 1 2024/12期の配当は、期初の予定から18円増配、11月公表から8円増配し55円に。

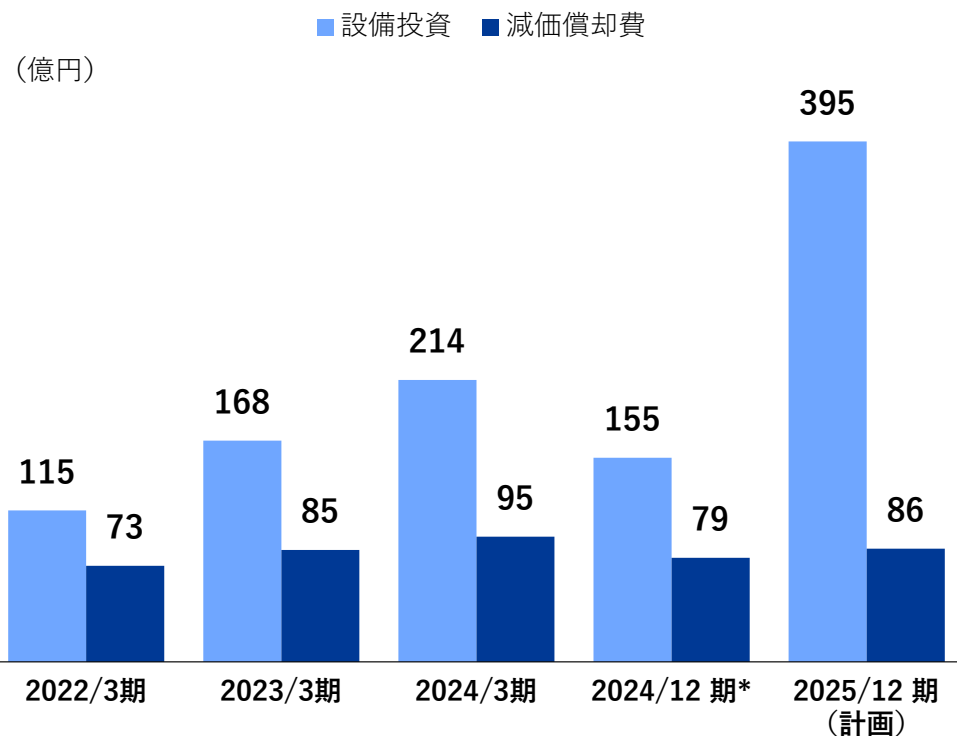
ポイント 2 資本効率の向上、株主還元のさらなる拡充を目的として約100億円の自己株式を取得。



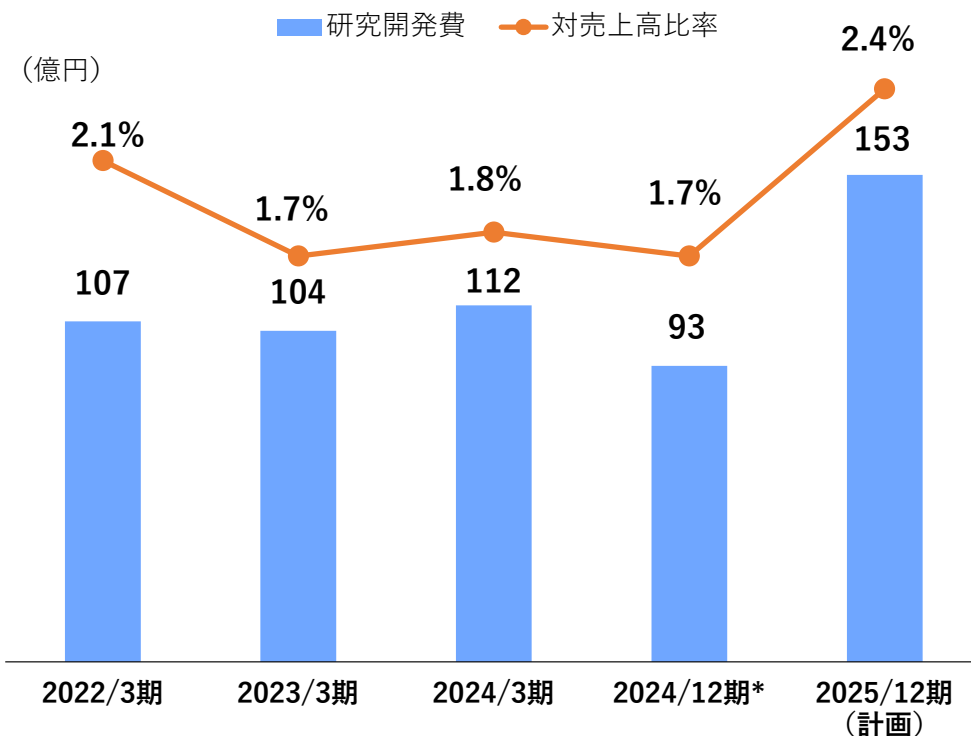
[注] 2023/3期以前の配当額は、株式分割（2023年4月1日、1株→3株）からさかのぼって便宜的に再計算。

設備投資、減価償却費、研究開発の状況（連結）

設備投資・減価償却費



研究開発費



* 連結対象期間が異なる。詳細は1ページの[決算期変更について](#)を参照。

03

トピックス

信用格付更新（格上げ）

当社が株式会社格付投資情報センター（R&I）より取得している発行体格付が2025年1月31日付で下記の通り変更となりました。なお、コマーシャルペーパーは変更ありません。


	変更前	変更後
発行体格付	A	A+
格付の方向性	ポジティブ	安定的

	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	200億円	a-1

格付事由などの詳細はR&Iのニュースリリースをご参照ください。
www.r-i.co.jp/news_release_cfp/2025/01/news_release_cfp_20250131_22874_jpn.pdf

CDP評価（スコアアップ）

当社は「CDP*気候変動プログラム2024」に回答し、その評価結果として、昨年の「A-」から最高評価である「A」となりました。

	2023年	2024年
 CDP 気候変動 <small>DISCLOSURE INSIGHT ACTION</small>	A-	A 最高評価

当社グループの気候変動に関する取り組み
www.daifuku.com/jp/sustainability/environment/climate-change

CDP*ウェブサイト
www.cdp.net/ja

* ロンドンに本部を置き、気候変動や水、森林資源などの環境分野に取り組む国際的な非営利団体

DAIFUKU

Automation that Inspires

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。